

空中に浮遊する時計

S T O R Y

取扱説明書

お買上ありがとうございます

STORY(ストーリー)は、世界初の浮遊する時計(タイムピース)です。
そして、単なるクロックではありません。

あなただけの大切な時間や設定した記念日までの時間を空中に浮遊
するクロム球によって唯一無二の方法でデザインで可視化した
新しい時計です。

このデザインは、太陽の周りを回る地球のメタファーでもあり、
時間や季節を感じる理由を思い起こさせ、「時(とき)」を感じら
れるものとなっています。

Set time free.

安全にお使いいただくために

ご使用前に、本書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。ここに表示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、お使いになる方や、他の人への危害や財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

表示の説明

△**危険**：誤った取り扱いをした場合、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる可能性がある内容



△**警告**：誤った取り扱いをした場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容、および、家屋・家財などの損害に結び付く内容

△**注意**：誤った取り扱いをした場合、軽傷を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生が想定される内容

絵表示意味

⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。

● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。

 危険	⊘	異常に温度が高くなる所で使用したり置いたりしない 火災、やけど、けがの原因となります。 火の中に入れない 火災、やけどの原因となります。 落としたり、投げたり、踏みつけたりしない 発火発熱、破裂、火災、けが、感電の原因となります。 下記のような場所ではつかわない ・温度が50°C以上になる所。長時間直射日光のあたる所。暖房器具等の熱風や火気に近い所。 ・温度が-10°C以下になる所。プラスチック（樹脂）の劣化や電池の性能が低下することがあります。 ・車中や船舶、工事現場など、振動が激しい所。 ・温泉場など、ガスが発生する所。 ・多くの油を使用する所。霧状になった油分がケースや機械部に付着し、汚れや止まりの原因となります。
	⊘	分解、改造をしない 火災、やけど、けが、感電の原因となります。
 警告	⊘	接続端子に電誘導性異物を接触させない、内部に入れない 火災、やけど、けが、感電、故障の原因になります。 ご使用中に、布などをかぶせたり、包んだりしない 火災、やけどの原因になります。 付属のケーブル類が傷んだら、使用しない 火災、やけど、感電の原因になります。 雷が鳴ったら電源アダプター接続端子や接続しているケーブルに触れない 火災、やけど、けが、感電、故障の原因になります。 付属のケーブル類をねじったり、束ねたり、重いものを乗せたり、加工しない 火災、やけど、感電の原因になります。
	●	指定の電源、電圧で使用する 誤った電圧で使用すると火災、やけど、感電となります。 *付属の電源アダプター(AC100V~240)で、日本国内では100Vの電源でご使用ください。 コネクタや付属ケーブルのほこりなどは定期的に拭きとる 火災、やけど、感電の原因になります ケーブル類は根元まで確実に差し込む 火災、やけど、感電の原因になります。 電源プラグをコンセントから抜く場合、ケーブル部分を引っ張らない 火災、やけど、感電の原因になります。 使用中、保管時に、煙・異臭・発熱・変形などの異常が発生した場合は、直ぐに使用を中止する 火災、やけど、感電の原因になります。 お手入れの際は、電源アダプターを本体からはずしてください 火災、やけど、感電の原因になります。 長い間使用しない場合は、電源アダプターを本体からはずしてください 火災、やけど、感電の原因になります。 お子様やペットなど動物の手の届かないところで使用・保管する 不測の事態の原因になります。付属のクロム球を誤飲するなどないように、管理者の方はご注意ください。 お手入れの際、ベンジン、シンナーなどの化学薬品は使用しない 変色、変質の原因になります。お手入れの際は、電源を切った状態で、乾いた布をお使いください。
 注意	⊘	不安定な場所に置かない 落下して、故障・けがの原因になります。 落下による変形、キズ、故障した状態で使用しない 発火、破裂、火災、やけど、感電の原因となります。 長時間屋外に放置しない 長時間お使いにならない場合は、電源を切り、商品の箱に入れて保管をしてください。 一般ゴミに捨てない 地方自治体またはお住まいの地域のゴミ分別方法に従って捨ててください。

【クロム球に関する注意点】

付属のクロム球は、通電している時のみ浮遊させることができます。浮遊させた後に、瞬断・停電などの通電が切れると落下します。本商品の設置箇所の下部のデスク・テーブル類や床材などが破損・傷をつけぬよう、設置場所にはお気をつけください。また、クロム球の落下による家屋および家財などの破損・損傷については、当社では責任を負いかねますので、設置の際には、お客様の管理・責任のもと、くれぐれもご注意ください。

同梱物と各部の名称



基本仕様

型番	STR-WN
電源アダプター	AC 100-240V 50/60Hz (付属の電源アダプター)
出力	DC 15V 4A
外形寸法	ベースの直径：26.5cm ベースの高さ：5.6cm クロム球の直径：1.6 cm
質量	約1.4kg
素材	本体：PC, 木皮
同梱品	クロム球、外部電源アダプター、設置アシスタントパイプ、延長ケーブル、設置スタンド、セッティング説明パネル、保証書

Designed in Sweden
Manufactured in China

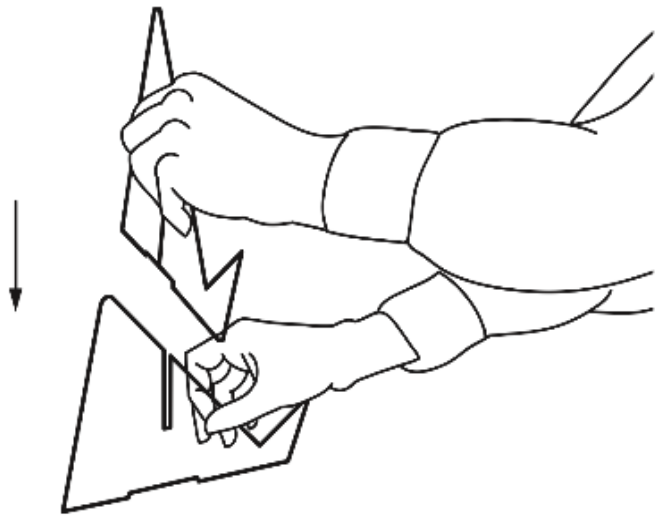
【動作保証】

本商品のワイヤレス転送については、Bluetooth Low Energy (BLE) に準拠するデバイスでご使用いただけます。

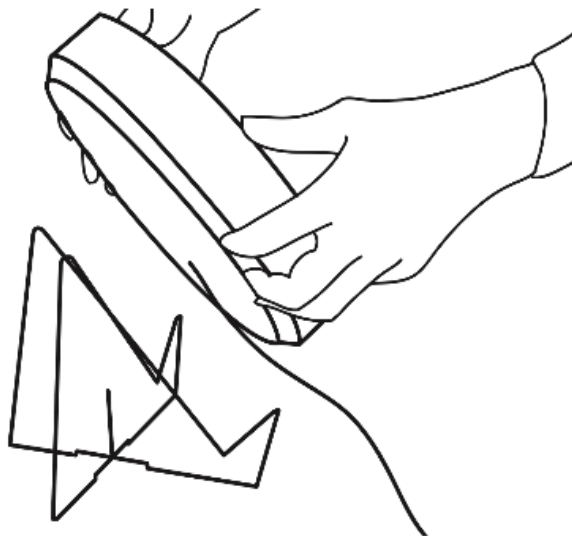
設置方法

【方法1】 スタンドに設置する

1. スタンドの片方をもう一方のスロットに差し込みます。



2. 本体をスタンドに置き、その下に付属の電源延長ケーブルを通します。



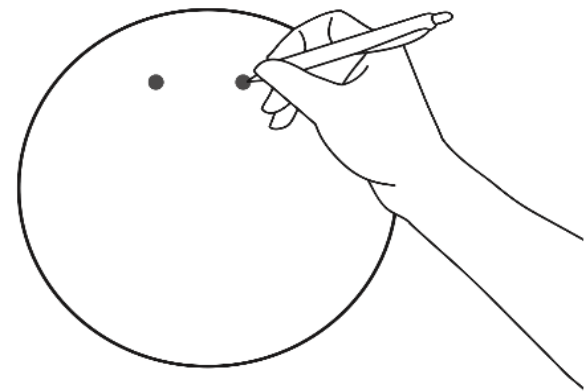
【方法2】 壁掛けとして設置する

<注意>

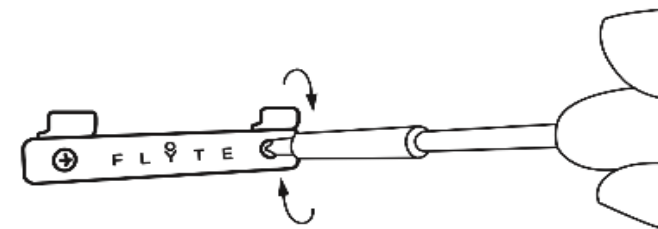
壁に取付ける際は、お客様ご自身の判断と責任の元で行っていただきますようお願い致します。

不完全な設置による本体の落下や傷害などにつきましては、メーカー、代理店および販売店は何等の責任を負いません。

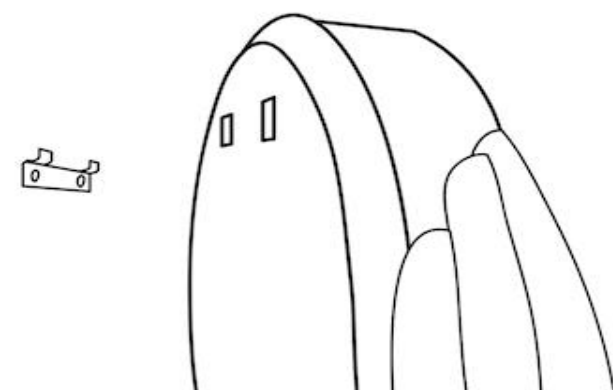
1. パッケージに入っている紙のテンプレートを使用して、孔を開ける位置の目安にして、壁に孔を開けます。



2. 付属の金属製ブラケットとネジ（付属）を壁に取り付けます。



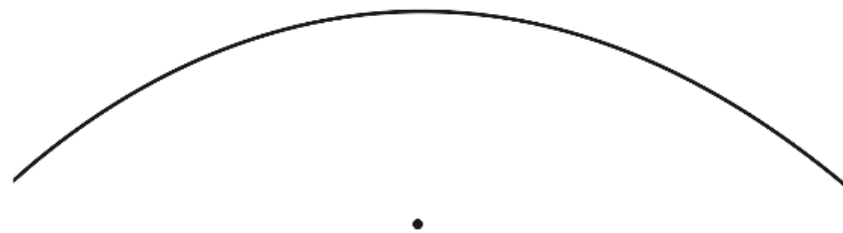
3. 時計の裏側を金属製ブラケットに慎重に取り付けます。



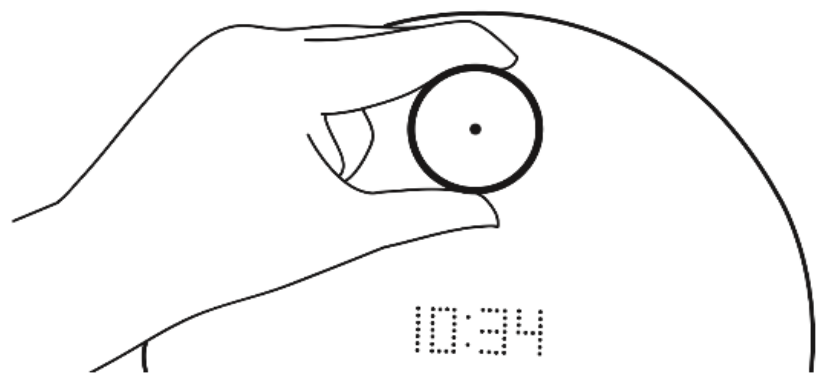
クロム球の浮かせ方

【方法1】 はじめての方は
設置アシスタントパイプを使いましょう

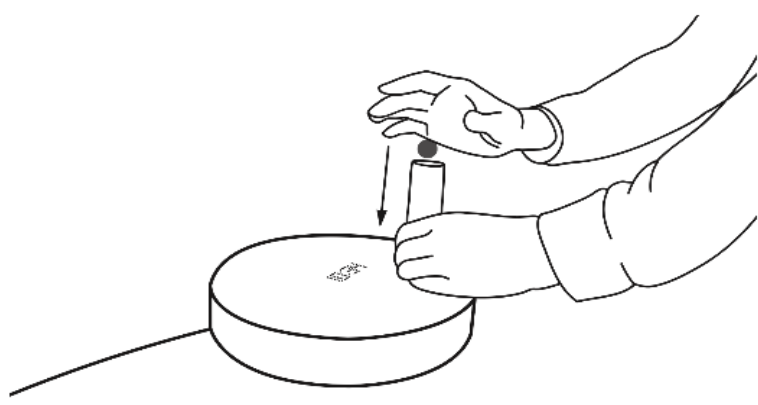
1. 平らな場所に、本体前面が上になるように水平に置きます。
木製ベース上の点灯しているLEDのドットを探します。



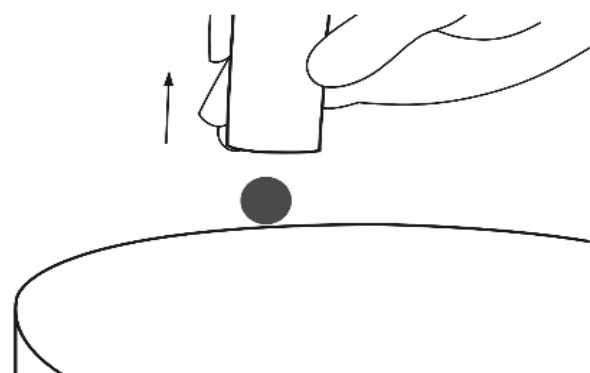
2. LEDインジケータライトの上に設置アシスタントパイプの中心を置きます。



3. 設置アシスタントパイプをしっかりと押さえながらクロム球をチューブの中に真上からそっと落とします。



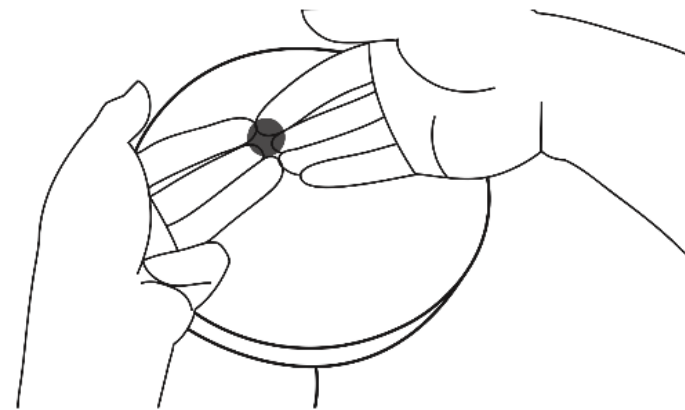
4. 設置アシスタントパイプをゆっくり持ち上げます。



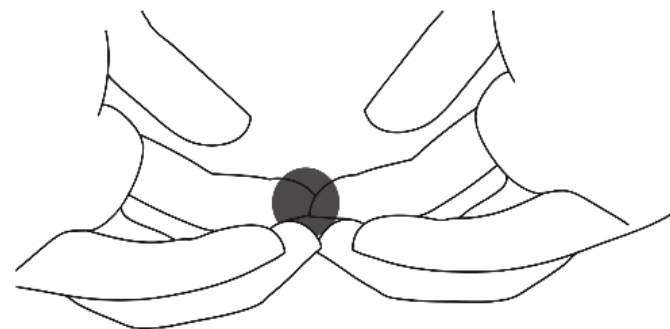
5. クロム球が浮いたら、そのままそっと本体をスタンドに置いたり移動させても、クロム球は浮いたままの状態となります。

【方法2】 初級編
少し慣れてきたらアシスタントパイプを使わずに

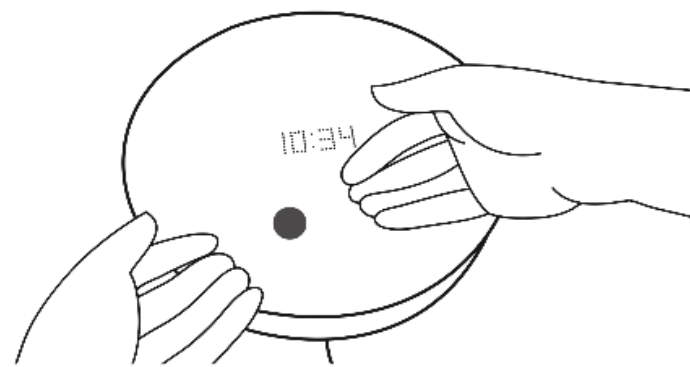
1. クロム球を両手で支えます。



2. 本体表面のLED表示のドットの上10cmほど上からゆっくりとクロム球を下げます。少しでもドットを中心ではなく、周辺に磁力でクロム球が引っ張られた時は、また10cmほど上に戻します。



2. うまく、中心に乗った感覚が両手で得られると、LEDのドットが消えます。
ゆっくり手からクロム球を離します。

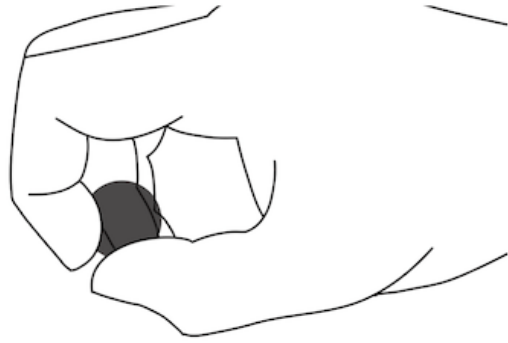


クロム球の浮かせ方

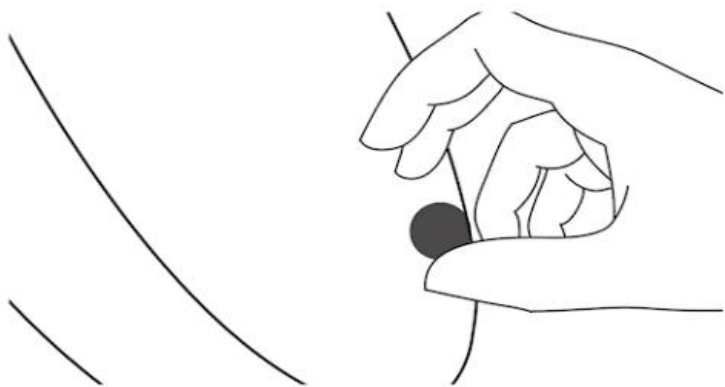
【方法3】中級編

スタンドに立て掛けた状態で練習してみましょう

1. 本体を付属のスタンドに立てかけます。
クロム球を指で支えます。



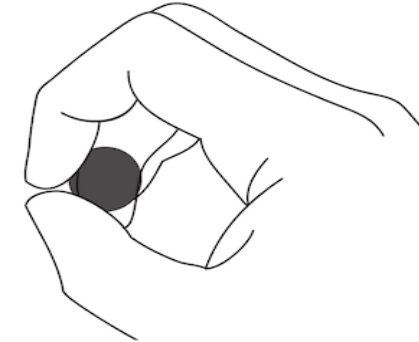
2. クロムを点灯しているLEDのドットの真上にそっと置きます。



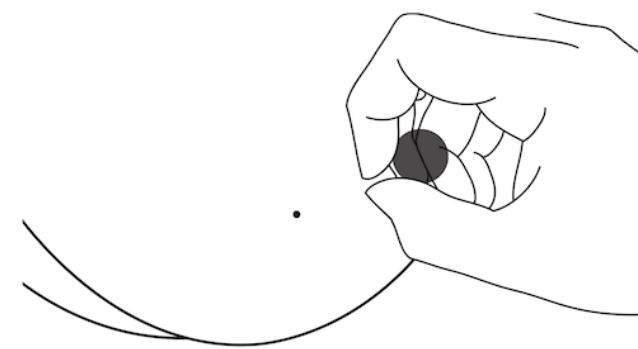
【方法4】上級編

壁掛けの状態で練習してみましょう

1. 本体を壁掛けなど設置したい場所に設置します。
ここでは、垂直に立てかけた状態で浮かせる練習をしましょう。
クロム球を指で支えます。



2. クロムを点灯しているLEDのドットの真上にそっと置きます。



3. ドットの中心点にうまく重なると、LEDのドットは消えます。
そのまま指をそっと離してください。

アプリケーションの設定

【1】 アプリのダウンロードをします

STORYの専用アプリケーションは、Android OSデバイスおよびiOSデバイスで使えます。Google Play もしくは Apple Storeからダウンロードが可能です。

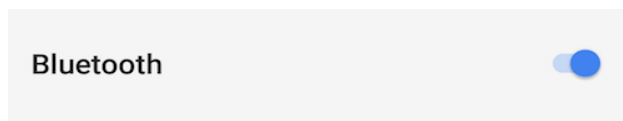
方法①Google Play もしくは Apple Storeで検索



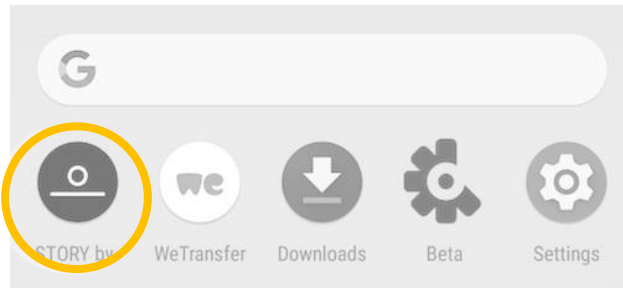
方法② パッケージQRコードを読み取ります。



【2】 モバイルデバイスのBluetoothをONにします



【3】 アプリを起動します



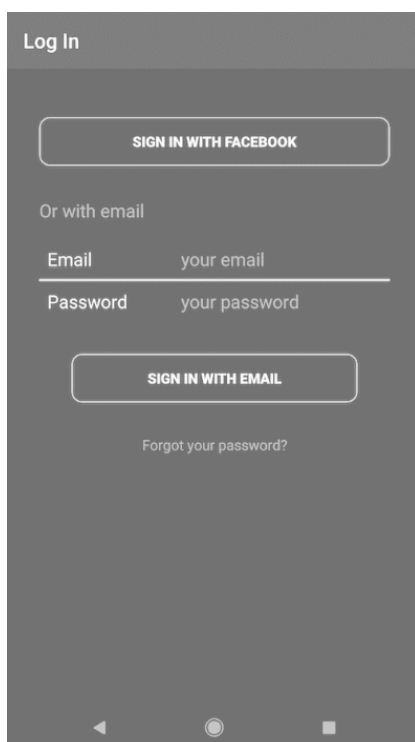
【4】 [Join STORY]をタップします



【5】 アカウントを作成します

2つのオプションから選択してください。

Facebookにサインアップするかお客様のメールアドレスを入力し、パスワードを設定してアカウントを作成してください。

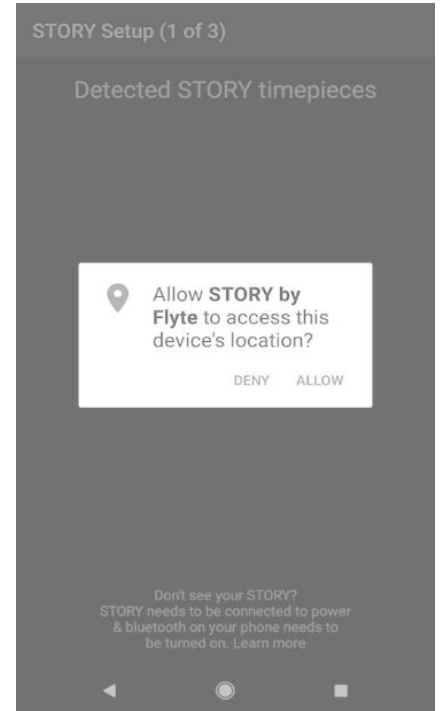


【5】 のつづき

サインイン方法① Facebookのアカウントを使う
お客様のFacebookのアカウント情報を用いてサインインします。
[Sign up with Facebook]をクリックした後、ポップアップ画面の「続ける」をクリックしてください。
Facebookの画面に移行するので[開く]をクリック、そのままお客様のアカウントでログインをしてください。

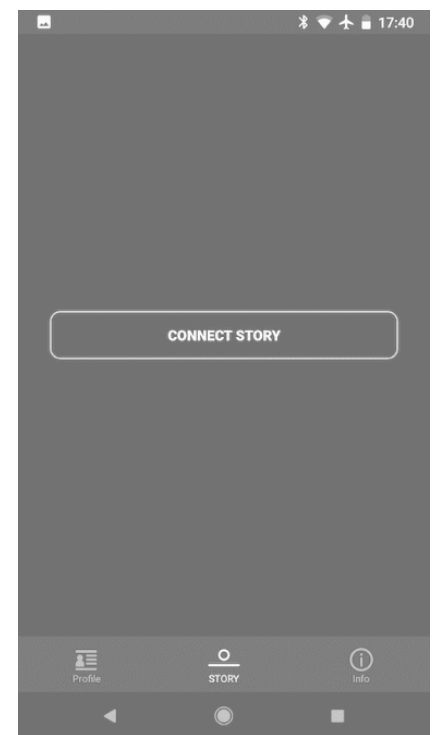
サインイン方法② 電子メールとパスワードを設定する

任意の電子メールとパスワードを入力し、
[Sign up with email]をクリックします。
下記のメッセージが表示されたら、
[ALLOW]を選択して、このデバイスへのアクセスを許可してください。



【6】 本体とペアリングをします

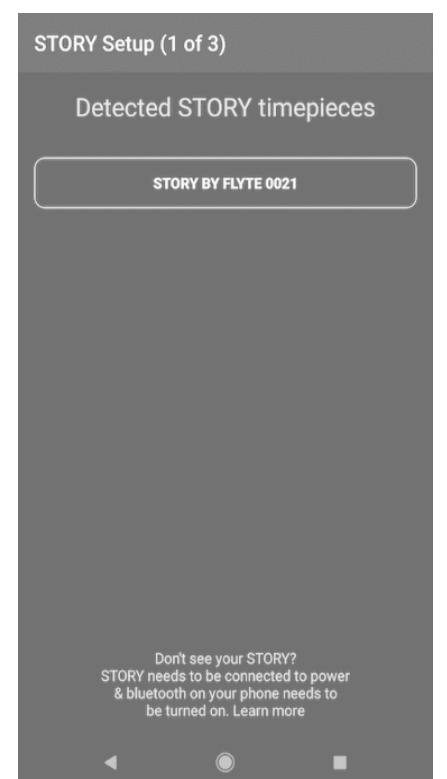
[CONNECT STORY]を選択します



【7】 デバイスの番号を確認します


Bluetoothが有効になっていると、検出されたSTORYデバイスが4桁の数字でタブに表示されます。それはお客様のデバイスのシリアル番号の下4桁です。複数のストーリーをお持ちの場合は、接続したいデバイスのシリアル番号とアプリ上に表示されている番号が一致したものを選択してください。

STORY本体との接続が完了すると、STORY本体背面のバックライトが青く一度点灯します。アプリ上にSTORYデバイスが表示されない場合は、モバイルデバイスのBluetoothがオンになっていることを確認してください。



アプリケーションの機能

【サインイン後のアプリのメイン画面】



設定：
デバイスプロフィールの更新、パスワードの再設定、タイムゾーンの設定やファームウェアのアップデートなど

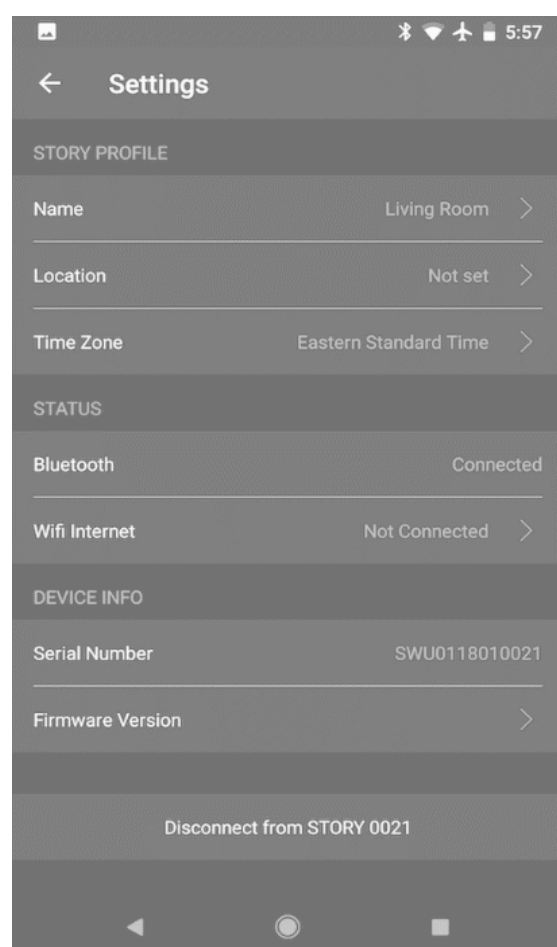
ストーリー：
STORYの3つのモード（クロック/タイマー/ジャーニー）を操作するセクション
STORY本体とモバイルデバイスのペアリングが成功すると、セクションの左下部分のアイコンが[Connected (接続完了)]と表示されます。

インフォメーション：
トラブルシューティング、FAQ、および利用規約を含む実用的な情報

プロフィール：
名前と電子メールを更新したり、パスワードのリセット、プロフィール写真をアップロードするためのユーザープロフィールのためのセクション

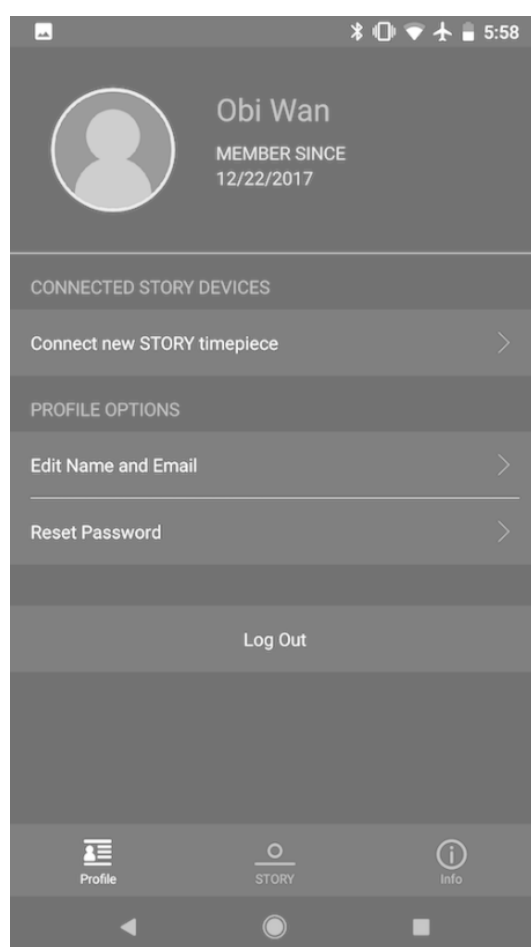
【設定】

メイン画面の右上の[ギア(歯車)アイコン]をタップします。



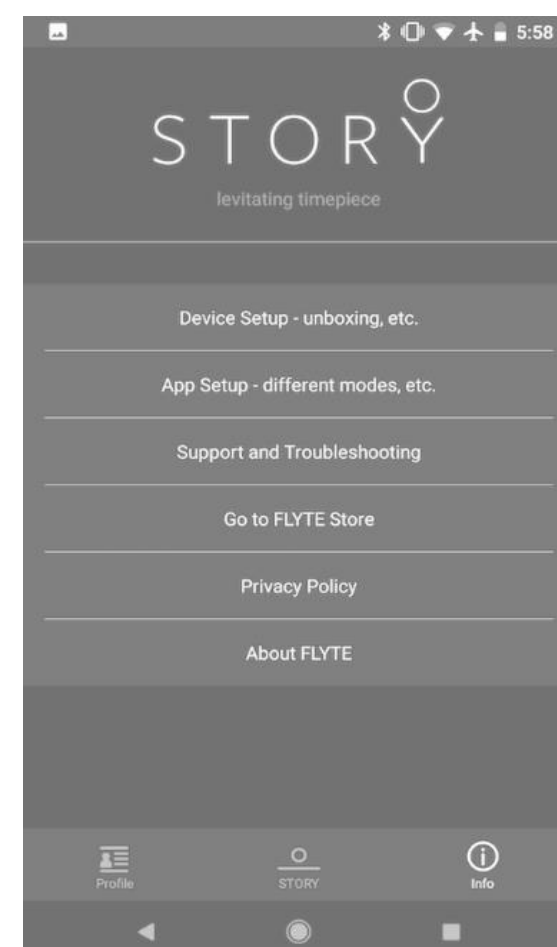
【プロフィール】

メイン画面の左下の[Profile]をタップします。



【インフォメーション】

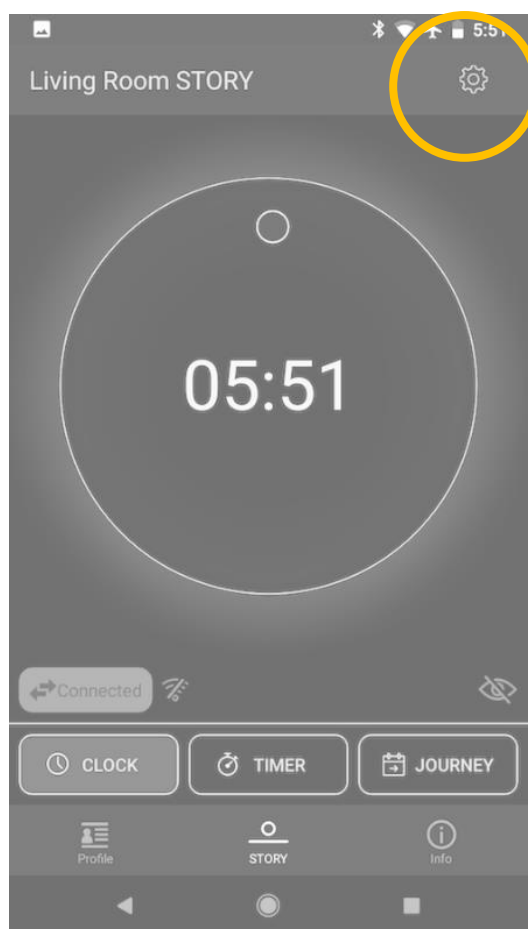
メイン画面の右下の[Info]をタップします。



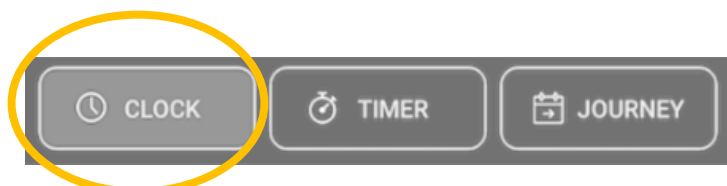
使い方 (クロックモード)

【はじめに】時刻を確認します

STORYは自動的にモバイル機器から現地の日時を取得します。時間がモバイルデバイスの時間を反映していない場合は、[設定]に進みます。右上隅のギア(歯車)アイコンをタップし、タイムゾーンが正しく表示されていることを確認してください。



【1】クロックモード



CLOCK：このモードはSTORYを標準クロック(時刻)として表示します。CLOCKタブを選択して、次のサブカテゴリーを選択します。

Sphere (球体)：

浮かせるクロム球の設定

Front Display (前面ディスプレイ)：

本体前面の時計表示 (LEDマトリックスディスプレイ)の設定

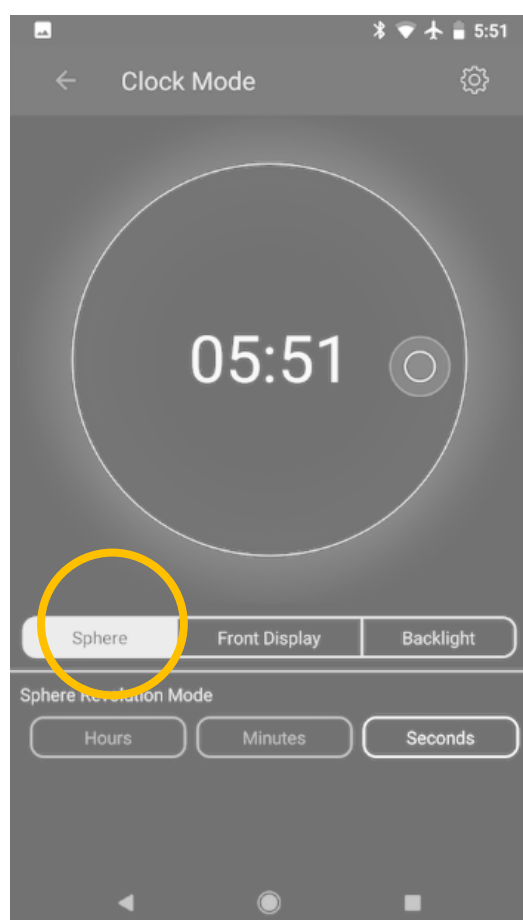
Backlight (バックライト)：

本体背面のバックライトの設定

Sphere (球体)：

浮かせるクロム球を、長針・分針・秒針のどの用途にするか選択・設定します。

Hours (時間) / Minutes (分) / Seconds (秒)



Front Display (前面ディスプレイ)：

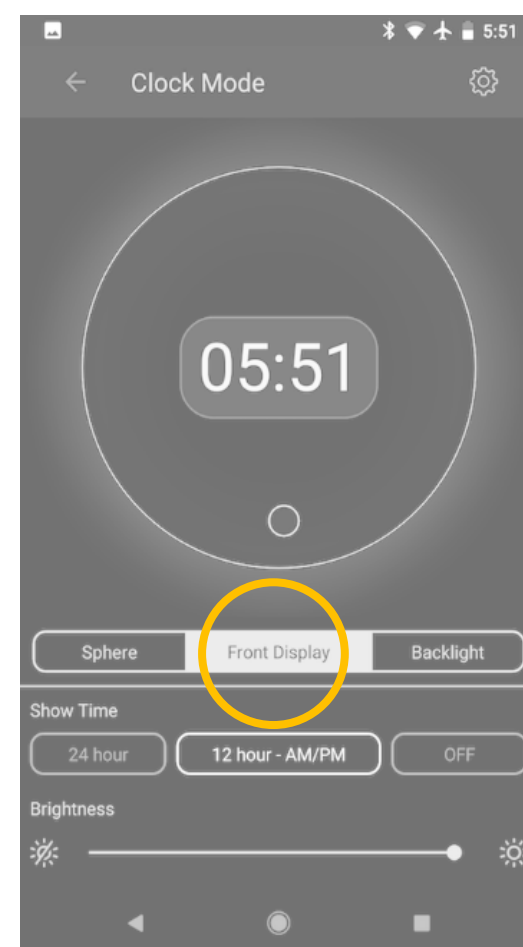
このモードでは、本体前面の時計表示 (LEDマトリックスディスプレイ)をカスタマイズすることができます(数値)。

24hours(24時間表示) – LEDマトリックスは24時間モードで時間を表示します

12hour AM/PM(12時間表示) – LEDマトリックスは12時間で時間を表示します。

OFF(消灯)：LEDマトリックスは完全に消灯します。

Brightness(明るさ)：LEDマトリックスの明るさを調整します。



Backlight (バックライト)：

以下のプルダウンメニューからお好みのモードを選択します。

Solid Color: 本体背面全体を任意の色で点灯します

Hour Clock – バックライトを時針として点灯させます

Minute Clock – バックライトを分針として点灯させます

Second Clock – バックライトを秒針として点灯させます

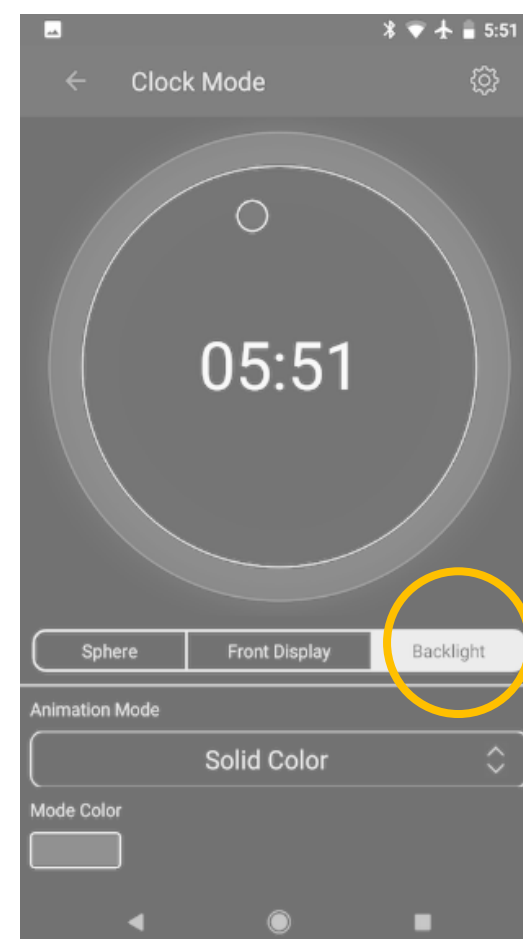
Lunar Period – バックライトは現在の月の満ち欠けを表示します

Follow Sphere – クロム球を追従するように徐々に点灯していきます

Follow Journey – バックライトは、経過時間に応じて徐々に点灯していきます。

Off – バックライトは消灯します。

色の調整は、色相(RGB)、彩度および明度のカラーパレットをスライダーでコントロールします。

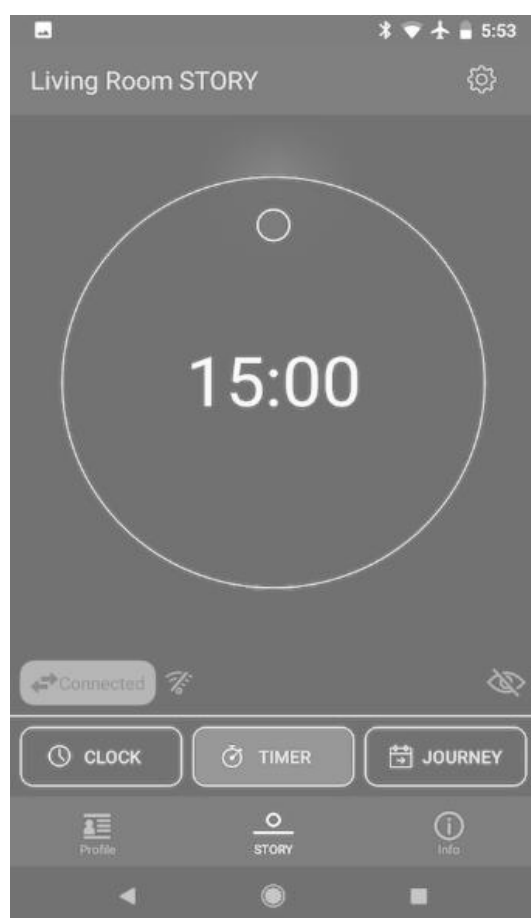


使い方（タイマーモード / ジャーニーモード）

【2】タイマーモード



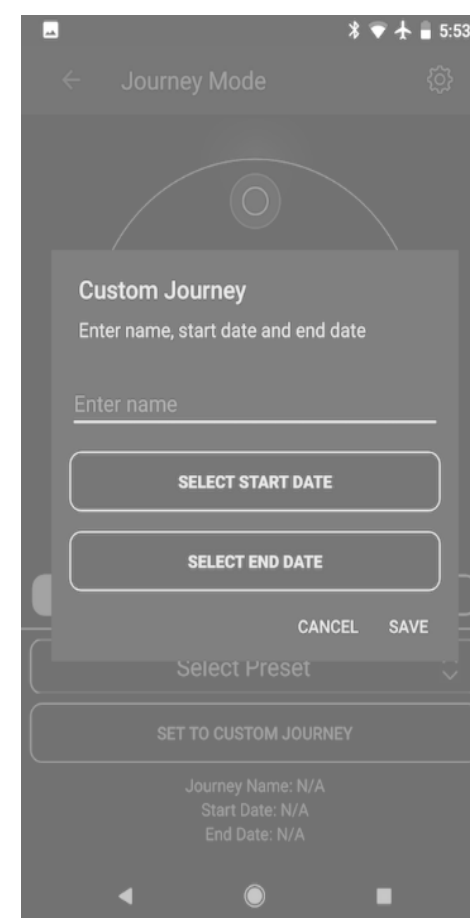
このモードではSTORYをカウントダウンタイマーとして設定できます。下記の例では、STORYは15分からのカウントダウンに設定されています。タイマーが完了すると、STORYはお客様のモバイルデバイスに通知を送信します。



【3】ジャーニーモード



このモードでは、開始日と終了日を設定して、お客様の選択した期間で、自分だけの時間をSTORYに可視化することができます。終了日にはお客様のモバイルデバイス上でメッセージ通知を受け取ることができます。例えば、結婚記念日や大切な人の誕生日、はじめての海外旅行など、お客様にとって大切な時間の設定も可能です。春、夏、秋、冬などの選択されたプリセットの中から選択するか、または任意に日にちを選択することで、STORYがお客様に代わってそれをカウントしてくれます。



トラブルシューティング (よくあるご質問)

Q1)
モバイルデバイスでSTORYが検出されたのかどうかを見ることができません。

A1)
はじめに、お手持ちのモバイルデバイスにBluetooth機能が実装されているデバイスであることをご確認ください。

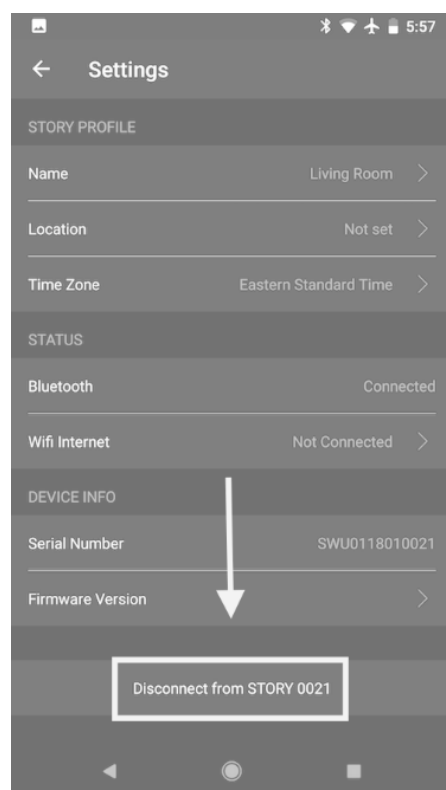
次に、モバイルデバイスのBluetooth設定がONになっていることをご確認ください。設定画面からBluetoothの設定が可能です。お手持ちの取扱説明書などで設定方法をご確認ください。

STORYが電源コンセントに接続されていることを確認してください

それでもうまくいかない場合は、Bluetoothのオンとオフを一度入り切りし、STORYのアプリも一度終了してから、再度ペアリングから行ってください。

Q2)
STORYに複数のモバイル機器は接続できますか？

A2)
STORYは一度に1つのデバイスだけしか接続できません。
以前にSTORYに接続していた他のモバイルデバイスがある場合は、それらが接続解除されていることを確認してください。
デバイスをSTORYから接続解除するには、STORYアプリの設定ページ(歯車のアイコンをタップ)に移動します。
画面の一番下までスクロールして、[Disconnect from this STORY]をタップします。



Q3)
クロム球を浮遊させるのがむずかしい。コツはありますか？

A3)
浮遊には少し練習が必要です。ですが、原理を理解すると簡単に浮かすことができるようになります。何度か練習をしてコツを習得することができます。
本書でも、初心者向けから上級者向けまでの4つの方法をご説明しています。
チュートリアル動画も、STORYアプリのInfoページ(右下 infoのアイコン)に移動し、[How to Levitate] (浮かせ方) をタップしていただくと、確認することができます。
まずは、設置アシスタントパイプを用いて、簡単な方法から、練習をしてみてください。

Q4)
なぜクロム球は浮遊した後に一周するのでしょうか？

A4)
クロム球が、現在時刻にロケーションするために必要となるレギュレーションです。視覚的に浮遊しているクロム球の動きをお楽しみください。

Q5)
LED表示灯(ドット)が消えた。何が原因ですか？

A5)
浮遊に何度も失敗すると、LEDのドットは消灯します。これは、電子機器が過度な内部温度の上昇を防ぐための本体内部の安全機能によるもので故障ではありません。
この状況ですと、浮遊させることはできません。
いったん電源アダプターのプラグをコンセントから抜き、本体からも電源ACアダプターを外して、10～15分間放置してください。
デバイスが再び使用できるようになると、LEDのドットが点灯します。

Q6)
STORYの本体背面のボタンは何ですか？

A6)
リセットボタンです。
4秒以上長押しすると、STORYはハードウェアリセットを実行し、工場出荷時の設定に戻ります。
リセットボタンは、モバイルデバイスを介したSTORYへの接続に問題がある場合、またはシステムに障害がある場合にのみ使用することを目的としています。
必要な時以外は触らないようにしてください。

Q7)
LEDマトリックスディスプレイをどのようにオン/オフにするのですか？

A7)
本体前面のデジタル表示の時刻は、ON / OFF 設定の他、輝度調整もできます。
アプリで、Clockモードに移動し、[Front Display] タブをタップして各項目を調整してください。

Q8)
ユーザー名とパスワードを忘れました。
リセットはできますか？

A8)
STORYのアプリの最初の画面で[ログイン]ボタンをタップします。
[Sign in with email (メールでサインイン)]ボタンの下に[Forgot your password?] (パスワードを忘れた場合)がありますので、そこをタップします。
パスワードを再設定するために、サインアップしたときに使用したメールアドレスを入力するように求められます。
パスワードの再設定方法についてのメールが、登録のメールアドレスに送信されますので、そのメールの指示にしたがって、パスワードを再設定してください。
パスワード再設定確認メールが送信されない場合は、必ず迷惑メールフォルダを確認してください。

Q9)
ファームウェアを更新するにはどうすればよいですか？

A9)
STORYの最新のファームウェアにアップデートするには、お客様のお手持ちのWIFIルーター(アクセスポイント)のSSIDとパスワードを選択してください。
このステップは最新のファームウェアをダウンロードするために必要となります。
アプリの[Setting] → [Firmware Version] → [update]の順に進みます。

この手順をスキップしてもかまいませんが、デバイスが最適化されていることを確認するために最新のファームウェアをダウンロードすることをお勧めします。

【保証規定】

日本国内での保証規定については、同梱している保証書をご確認ください。
日本国内用保証書の規定が、海外版のUser Manual記載の保証規定よりも優先されます。
何卒ご了承ください。

THT
Japan

正規代理店カスタマーサポート
株式会社THT Japan(ティーエイチティージャパン)
〒213-0002 神奈川県川崎市高津区二子1-10-6 大和屋ビル205
MAIL: support@tht-japan.com
TEL: 044-712-3790